

またも日本記録更新

推定



17月5日に流出した「流れ橋」の姿を見て「どうして木津川は南から北に向かって流れているのだろう」と思った。行き先は大阪湾のはずなのに。

ありし日の「流れ橋」。時代劇のロケにたびたび使われている風情あふれる橋だ。

流れ橋が流出したのは平成四年八月二十日台風十一号の大霖に伴う流出以来三年連続十二回目。この流出により昨年まで自分が持っていた、最多流出記録十一回を更新した。また使用年数に対する流出率も昨年までの最高流出率記録二割六分八厘を一分七厘上回る、二割八分五厘をマーク、いずれも日本新記録を達成したであろうと見られている。

流れ橋の流出原因は橋板が橋げたの上にただ乗せてあるだけという簡単な工法の



ためだが、それでも地元住民は「十二回も流れる橋はほかにあるまい」と誇らしげに語っている。また流れても流れても復活する橋の姿に「衣笠祥雄さん(元広島)のようじや」と京都が生んだ世界の鉄人の姿をダブらせ、その復活と今後の記録更新に期待する声が高まっている。

しかし復旧には雨の多い夏から秋の時期を避けねばならないうえ、橋脚の改修、流木などの異物の除去など意外に時間と手間がかかることから管理にあたる田辺土木事務所では「皆さんが思われるほど簡単なことはないんです」と住民に理解を求めている。

久御山町

橋 大介

「二度と流れないようになりたい」と思はないようにならぬ。ところで橋君、衣笠さんは壊れな

「流れ橋」の愛称で親しまれる、久世郡久御山町と八幡市の境に架けられた上津屋橋(こうづやはし)がこの七月五日、梅雨に伴う木津川の増水により瓦解した。流れ橋は木津川が増水すると木製の橋板部分が頻繁に流出することで知られており、昭和二六年の架設以来四二年目にして十二度目にあたる今回の流出で、自己の持つふたつの日本記録(推定)を更新したが、橋自体の復旧のめどは現在のところたっておらず、地元住民の間でははやく来年以降の記録更新を危ぶむ声があがっている。

4年に1度の怪ペース

流れ橋12回目の流出

堂々立派新聞

発行所
堂々立派新聞京都本社
京都市中京区六角通烏丸東入ル
大丸六角ビル2階クラブエイム内
郵便番号604
編集発行人/西崎修平
デザイン/ゆさたろう

毎月二十日発売
**日本一
面白い
Club
Fame.**

**木屋町の名物は死なず
ジャッキー氏生前葬**



河原町で会つたら、ちゃんとあいさつしてえなあ」(村田悟さん 20才 学生)や「いつまでもマラカスふつて下さい」(西田友紀さん 21才 ファッションアドバイザー)などの声が遺体役の本人に数多く飛んでいた。

いたつて元気な本人だが、遺体役を楽しんだ様子で、「わしゃ、ぜえつた死なんぞ」と息巻いていた。

上京区 矢野浩一郎

本屋町の夜を賑わせ、独特のスタイルで若者に人気の「ジャッキー」こと石黒庄三氏(いしごろちょうぞう 78)の生前葬が九月三日午後八時より小雨の降りしきる中、東山区のクラブ「ガーデン」で派手にいたな

まれた(写真)。

喪主役はこれといって身寄りのないジャッキー氏の友人であり、よき理解者である6/2のライ氏。さらに中川酒店のエディ中川氏、ベリーグッドの内藤アリ氏など、さる方面の著名人が名を連ねた。また三〇〇人を越える一般参列者からは

「だれがジャッキーを殺したか」って、マサーグースカクックロビン音頭みたいなイベントだったと思う。なんかこういう不謹慎なネタって好きなよねー。(5)

このコナーの記載事項に関するお問い合わせは、直接に本人にお願いいたします。なお、当欄についての事故トラブルについては本誌は一切責任を負いません。

このコナーの記載事項に関するお問い合わせは、直接に本人にお願いいたします。なお、当欄についての事故トラブルについては本誌は一切責任を負いません。

種々雑多広告取扱窓口
芍薬牡丹由利徹
たばくは姿はわく歩
今月のお言葉
山科区 みゆ吉

▼堂々立派新聞社では力強い支局長を募集しております。けだが、当社の呼びかける声がことのほかデカかったらしく投書が続々と押し寄せている。投稿第一号は山科区の辻田樹君だ。ありがとヨ。今回の掲載は見送ったがこれにこりすに強力なのを送つてくれ。なんにしろ反響があるのは嬉しいことだ。前から言つてるように、待つてるのは強力な投書である。現在のところ友だちと酒を飲みに行き、懇親して隣に座つた人の靴に向かってゲロはいたとか、ウンコしたとかいう話題の応募が多い。そのひとつひとつは面白いのだが、そういう弱力な投書が採用される確率は低いと思つて間違いない。堂々立派新聞社は数多くの強力な堂々立派人を世に送り出したいと願つてゐるのだ。文章の記事じやないとダメですか?」といった問い合わせも数多くあるが、マンガや写真も受け付けてゐるのでそつち方面が強い人はどうしない。本紙は非常にフレキシブルな編集方針に支えられてゐる。第一号に掲載した恐竜を造つた本人の奥方が「希望であれば証拠写真を送ります」と堂々立派に名乗りでてきつた。大津市比叡山の池内陸子君希望であるから送りなさい。宛て先の重要なヒントはタイトル下に隠されている。



和知町は白壁の城



京都府船井郡和知町にのほど城の天守閣(写真)が出現、周辺住民を驚かせている。向山山頂付近から山良川の流れと和知のどかな田園風景を一望できるこの城、名を和知城といふ。築城には二年の期間と約三億五千万円の工費をかけたという。本紙独自の調査により謎の城内には純日本風の座敷が広がる、わけではなく、ここが二〇〇八年に放送された「特大モニターをもつスケールの大きなカラオケ・パブで遠く園部、舞鶴、大阪から

老若男女を問わず訪れては日頃のストレスを発散させていることが判明した。

和知町、丹波町に寄付しているというから物心両面の福利厚生施設と言つて良いかもしれない。築城の動機について城主の佐藤裕久さんは「ハブは大阪にももの者です。ウササだけど。

左京区 中川佳奈子
中川君は「曲唄つていきな」と言つて堂々立派に二〇曲唄つたという剛延ばそうとするといふに語つた。延ばそうとするといふん長い足が必要そつたが、外見だけなく大きなステージとゆつたりとした空間はちよつとした魅力だ。

左京区 中川佳奈子
中川君は「曲唄つていきな」と言つて堂々立派に二〇曲唄つたという剛延ばそうとするといふに語つた。延ばそうとするといふん長い足が必要そつたが、外見だけなく大きなステージとゆつたりとした空間はちよつとした魅力だ。

今月のナゾ
日本面白誌いClub Flame.
JARO(右上)を読む
どうなる
月刊誌
毎月2千円
10円
今月のナゾ
日本面白誌いClub Flame.
JARO(右上)を読む
どうなる
月刊誌
毎月2千円
10円